

令和 4 年 1 月 2 5 日
鳥取市保健所

第 1 回東部保健医療圏地域保健医療協議会議題に係る意見と対応方針（案）

【照会対象】

令和 3 年度第 1 回鳥取県東部保健医療圏地域保健医療協議会全体会及び医療提供部会委員

【照会期間】

令和 4 年 1 月 7 日（金）～令和 4 年 1 月 1 9 日（水）

【意見と対応方針（案）等】

議題：「令和 4 年度鳥取県医療介護総合確保基金（医療）の圏域要望に係る提案と対応方針（案）について」

【資料 1】

御意見なし

提案内容について、それぞれの現状・課題を精査し、次回以降の協議会において協議する。

【資料 2】

東部医療従事者のためのシミュレーションセンター整備〔東部圏域提案事業(案)〕

No.	意 見	対応方針等（案）
1	・管理運営、保守する人員、シミュレーターによる訓練を指導する人材、運営上のガバナンスルールの設定が大切。今後の検討が必要と思われる。	・県立中央病院では、シミュレーションセンター長として専属医師を配置し、機器の管理・保守を担う管理体制を検討中。 ・また、シミュレーターを活用した各種医療手技に関する研修を同上センター長、各科指導医等が企画・実施することが検討されている。
2	・運用面や初期投資等の負担について検討・確認が必要と考える。	・運用面は上記のとおり ・初期投資等の負担について、機器整備は県立中央病院において基金事業を活用して実施する。機器の貸出・利用においては、機器の減価償却費及び消耗品費等に相当する利用料を設定し、利用料を徴収することを検討する。
3	・東部地区の若年医師の研修充実、スキルアップに資する事業と理解するが、ハード整備だけでなく、ソフト面での充実にも期待する。	・上記のとおり県立中央病院において同上センター長、各科指導医等が企画する研修会の開催が検討されている。

※ 中央病院、鳥取市保健所において、“地域医療介護総合確保基金（医療）における東部圏域提案事業(案)”を修正（参考資料のとおり）